

8. 次の文章を読み、() に入る適語を、各語群より 1 つ選び、記号で答えなさい。

この地域で行われている伝統産業には、明治 4 年（1871）の（61）の制度の廃止をうけて、その手代や関係者が衣食の途を求めて始めたものも多い。例えば、（62）は、明治のはじめ信州から来た技術者に、久田長七が習い、榼、椿などで木杯、腰下げ、独楽などを製作し、参宮道者にみやげとして販売したのが最初と伝えられるが、その技術を学んで、糊口をしのいだわけである。その中から鈴木正直という名人が出て（63）ですばらしい作品を生み出したので、関係者の技術がレベルアップされていき、伝統産業としての位置が確定することになった。この流れから派生した一刀彫では、（64）が大きな業績を残した。その後、鉄道の開通など、参宮客の荷物の携帯が容易になると、（62）のほか、いろいろな玩具が作られるようになり、働く人も増え、産業としての体裁を整えていった。因みに、（65）は、その製作方法から練物に分類される。

- | | | | |
|-------------|---------|---------|---------|
| （61）（イ）土農工商 | （ロ）伝馬 | （ハ）御師 | （ニ）土地 |
| （62）（イ）一刀彫 | （ロ）刳物 | （ハ）根付 | （ニ）春慶塗り |
| （63）（イ）鳴り独楽 | （ロ）煙草入 | （ハ）笙の笛 | （ニ）根付 |
| （64）（イ）中村良記 | （ロ）板倉白竜 | （ハ）今村瑞甫 | （ニ）中村左州 |
| （65）（イ）たこ | （ロ）笙の笛 | （ハ）ケン玉 | （ニ）ヨーヨー |

9. つぎの(66)～(69)の用語は、人の動作や状態、感情などを表すこの地域の方言ですが、それぞれ回答の中から、ことばの説明の正しいものを1つ選びなさい。

(66) にかにかする

(イ) くすぐったい (ロ) 痛む (ハ) 寒気がする (ニ) はっきりしない

(67) ほっこりせん

(イ) ちらけない (ロ) 顔を隠さない
(ハ) おいしくない (ニ) はっきりよくならない

(68) けなりい

(イ) うらやましい (ロ) きなくさい (ハ) 苦しい (ニ) 足が痛い

(69) そばえる

(イ) そびえる (ロ) そばへよる (ハ) はびこる (ニ) じゃれる

10. つぎの(70)～(73)は、この地域の自然に関する説明をしたものです。説明文にはそれぞれ1つずつ間違いがあります。それを選びなさい。

(70) 二見浦の海岸

- (イ) 二見浦の立石崎を境に東はリアス式海岸、西は砂丘海岸が広がる
- (ロ) 立石崎の東は、丘陵が直接海に入っており、その先端を神前岬と呼ぶ
- (ハ) 立石崎の西は、今一色まで平滑な砂州と発達した砂丘がつづく
- (ニ) 二見浦は、信仰と関係なく、明治15年に日本ではじめて開かれたといわれる海水浴場である

(71) 伊勢市の植生

- (イ) この地域の植生の特徴は神宮林に代表される
- (ロ) 現在の神宮林は、クスノキなどの常緑広葉樹林と神宮スギなどの常緑針葉樹の混交林となっている
- (ハ) この地域の古い時代は、シイ、サカキなどの暖帯性常緑広葉樹林であったと推測される
- (ニ) 時の流れとともに、自然が改変され、常緑広葉樹林の面影を残す林は、この地域から姿を消した

(72) 宮川

- (イ) 大台ヶ原を源流として伊勢湾にそそぐ長さ90km余の1級河川である
- (ロ) 川には御裳濯川の別称がある
- (ハ) 1級河川を対象として行われている水質ランキングでは毎年上位を保っている
- (ニ) 上流の電源開発や宮川用水での取水で水量が減少して、宮川橋付近まで潮の干満がある

(73) 伊勢志摩国立公園

- (イ) 太平洋戦争後初の国立公園として、昭和21年に指定された
- (ロ) このときの指定は、神宮が戦後の混乱を乗り越えるために有益であった
- (ハ) 日本の国立公園の中で2番目に定住人口が多い
- (ニ) 昭和52年に、旧南島町の海岸部と、公園指定区域の地先海面1kmが追加指定された

11. つぎの文章は、外宮から内宮へ、参宮街道を歩いたときに出くわす名所などに関するものです。(74) ～ (83) に関する設問に答えなさい。

外宮の神苑沿いに歩きはじめると、行く先に郷土資料館(74)がある。郷土資料館から交差点に戻り、御木本道路を横断すると祖霊社がある。祖霊社の庭に立つ忠魂碑を後に、街道を進むと勢田川に至る。江戸期、本橋のほかの下流側に仮屋橋の設備のあった(75)がある。橋を渡りきるとすぐ間の山の坂にかかる。このあたり古い町並み(76)が少し残されている。坂を上りきると、朽ちかかった両口屋の建物が目につく。ここからは台地の平坦部で、古市が繁栄した頃を中心部である。右に大林寺を見ると、下を近鉄(77)が走る切り通しの橋に出る。

そして、長峯神社を過ぎると、左に繁栄したころの古市の生き証人ともいえるべき麻吉旅館(78)がある。次いで月僊により復興された(79)があり、今も改修の手が加えられている。しばらく行くと参宮街道資料館があり、そこを出たところがまた、切り通しになっており、道路(80)の上を横切ることになる。このあと、昔の面影を残す街道をしばらく行くと、牛谷坂に至る。左手に「月よみの宮さんけい道」と刻まれた道標がある。このあたりに「牛谷坂の牛鬼」という伝説(81)が残されている。牛谷坂の途中に小坡美術館(82)がある。そして、坂を下ると宇治の里となる。猿田彦神社をすぎ、浦田交差点を東に渡るとおはらい町(83)が内宮前へと続く。

- (74) 郷土資料館に関する説明の中から間違いを1つ選びなさい。

- (イ) 旧豊宮崎文庫跡にある
- (ロ) 市指定天然記念物であるお屋根桜がある
- (ハ) 豊宮崎文庫は外宮の祠官や子弟の学問所兼図書館であった
- (ニ) 市内各地から出土した考古関係の収集・展示の施設である

- (75) 橋の名を選びなさい。

- (イ) 錦水橋
- (ロ) 小田橋
- (ハ) 桜橋
- (ニ) 清浄坊橋

- (76) 伊勢の伝統的な町並みでない景観を選びなさい。

- (イ) 刻み囲い
- (ロ) 軒雁木板
- (ハ) 平入り
- (ニ) 張り出し南張り囲い

- (77) 近鉄鳥羽線が開通したのはいつですか。

- (イ) 昭和6年
- (ロ) 昭和34年
- (ハ) 昭和45年
- (ニ) 昭和50年

- (78) 麻吉旅館の建築様式を何と呼びますか。

- (イ) セガイ造り
- (ロ) 懸樋造り
- (ハ) 切妻造り
- (ニ) 出し桁造り

- (79) 月僊により復興した寺の名は何ですか。
- (イ) 寿厳院 (ロ) 光明寺 (ハ) 梅香寺 (ニ) 寂照寺
- (80) 道路名は何ですか。
- (イ) 伊勢自動車道 (ロ) 御幸道路
(ハ) 参宮街道わき道 (ニ) 御木本道路
- (81) 牛鬼を退治したと伝えられる人物名は誰ですか。
- (イ) 体阿弥直次郎 (ロ) 藺田将監 (ハ) 澄為明神 (ニ) 巨旦将来
- (82) 小坡美術館の説明の中から間違いを選びなさい。
- (イ) 伊藤小坡は猿田彦神社の宮司の家に生まれた
(ロ) 磯部百鱗や森川曾文に師事した
(ハ) 日本の女性像を描き続けた
(ニ) 美術館は昭和初期に建てられた
- (83) おはらい町の説明の中から間違いを選びなさい。
- (イ) 参宮街道の最終地点内宮前に至る通りをいう
(ロ) 江戸期、御師の家が立ち並び、御師が授与したお札を「お祓い」と呼んだことから、町の名前がついたといわれる
(ハ) 近年伝統的な伊勢の町並に改修された
(ニ) 通りに面して荒木田守武の句碑がある

12. 伊勢の風習に関する下記の設問に答えなさい。

- (84) 注連縄の木札に記す文字の欠けている部分「〇〇将来子孫家門」に正しい文字を補いなさい。
- (イ) 巨旦 (ロ) 蘇民 (ハ) 笑門 (ニ) 八幡
- (85) 注連縄の木札に記す文字「八衢比古神・八衢比売神・〇〇〇〇」に正しい文字を補いなさい。
- (イ) 猿田彦神 (ロ) 久那斗神 (ハ) 興玉神 (ニ) 八百万神
- (86) 神宮への「ついたち参り」「みそか参り」の風習はいつごろから定着したといわれますか。
- (イ) 江戸時代中期 (ロ) 江戸時代末期 (ハ) 明治以後 (ニ) 戦後